

総合振込先管理業務振込先ファイル(CSV形式) のファイルフォーマット

| 項番 | 項目 | データ長 | 内容 | 設定範囲 | 区分 | 備考 | |
|----|---------------|--|---|--|---|---------------------------|-------------------|
| 1 | 振込種類 | N(1) | | 1: 総合振込 | ○ | | |
| 2 | 振込先口座情報 | 取引先金融機関コード | N(4) | | ○ | 画面の「金融機関コード」として表示される | |
| 3 | | 取引先店舗コード | N(3) | | ○ | 画面の「取引先店舗コード」として表示される | |
| 4 | | 取引先預金種別コード | N(1) | | 『AnserBizSQL_04利用有無』の「総合振込」の「振込先口座」の内容を設定する | ○ | 画面の「科目」として表示される |
| 5 | | 取引先口座番号 | N(7) | | | ○ | 画面の「口座番号」として表示される |
| 6 | 取引先登録名 | K(60) | | | (注1) | 画面の「登録先」として表示される | |
| 7 | 振込先金融機関名 (漢字) | K(30) | | (注2) | △ | 画面の「金融機関名」として表示される (注3) | |
| 8 | 振込先支店名 (漢字) | K(30) | | (注2) | △ | 画面の「支店名」として表示される (注4) | |
| 9 | 受取人名 (カナ) | C(30) | | (注5) | ○ | 画面の「受取人」として表示される | |
| 10 | EDI情報区分 | N(1) | EDI情報の有効/無効を識別する | 『AnserBizSQL_23_総合振込_01』の「総合振込における顧客コード/EDI情報の使用」に以下のいずれかが設定されている場合、それぞれの値を適用する。 (1)「顧客コードまたはEDI情報を使用する」の場合 0:使用しない 1:EDI情報として使用する 2:顧客情報として使用する (2)「顧客コードを使用する」の場合 0:使用しない 2:顧客情報として使用する (3)「顧客コードもEDI情報も使用しない」の場合 0:使用しない | ○ | 画面の「EDI情報/顧客コード」として表示される | |
| 11 | EDI1/顧客コード1 | (1)「EDI1」の場合 C(10) (2)「顧客」の場合 N(10) | 依頼人から受取人に対して通知するEDI情報、または依頼人が定めた受取人識別のための顧客コード情報 (数字) | EDI情報の場合 (注5) | △ | 画面の「EDI情報/顧客コード1」として表示される | |
| 12 | EDI2/顧客コード2 | (1)「EDI2」の場合 C(10) (2)「顧客」の場合 N(10) | 依頼人から受取人に対して通知するEDI情報、または依頼人が定めた受取人識別のための顧客コード情報 (数字) | EDI情報の場合 (注5) | △ | 画面の「EDI情報/顧客コード2」として表示される | |
| 13 | 予備領域 | N(8) | 未使用 | | - | | |
| 14 | 登録日 | N(8) | 本レコードの登録日 | YYYYMMDD | - | | |
| 15 | 更新日 | N(8) | 本レコードの更新日 | YYYYMMDD | - | | |
| 16 | 先方負担手数料適用区分 | N(1) | 先方負担手数料有無 | (1)先方負担手数料が利用可能な場合 (注6) | △ | 画面の「手数料」として表示される | |
| 17 | 登録支払金額 | N(10) | 登録支払金額 | (注8) | △ | 画面の「登録支払金額」として表示される | |
| 18 | 個別登録先方負担手数料 | N(4) | 先方負担手数料 (指定金額) | | △ | 画面の「先方負担 (指定金額)」として表示される | |
| 19 | | グループID1 | N(1) | 振込先グループ1所属有無フラグ | △ | 画面の「所属グループ」として表示される | |
| 20 | | グループID2 | N(1) | 振込先グループ2所属有無フラグ | △ | | |
| 21 | | グループID3 | N(1) | 振込先グループ3所属有無フラグ | △ | | |
| 22 | | グループID4 | N(1) | 振込先グループ4所属有無フラグ | △ | | |
| 23 | | グループID5 | N(1) | 振込先グループ5所属有無フラグ | △ | | |

| | | | | | | |
|----|------------|----------|------------------|------------------|---|--|
| 24 | 所属グループ（注9） | グループID6 | N(1) | 振込先グループ6所属有無フラグ | △ | |
| 25 | | グループID7 | N(1) | 振込先グループ7所属有無フラグ | △ | |
| 26 | | グループID8 | N(1) | 振込先グループ8所属有無フラグ | △ | |
| 27 | | グループID9 | N(1) | 振込先グループ9所属有無フラグ | △ | |
| 28 | | グループID10 | N(1) | 振込先グループ10所属有無フラグ | △ | |
| 29 | | グループID11 | N(1) | 振込先グループ11所属有無フラグ | △ | |
| 30 | | グループID12 | N(1) | 振込先グループ12所属有無フラグ | △ | |
| 31 | | グループID13 | N(1) | 振込先グループ13所属有無フラグ | △ | |
| 32 | | グループID14 | N(1) | 振込先グループ14所属有無フラグ | △ | |
| 33 | | グループID15 | N(1) | 振込先グループ15所属有無フラグ | △ | |
| 34 | | グループID16 | N(1) | 振込先グループ16所属有無フラグ | △ | |
| 35 | | グループID17 | N(1) | 振込先グループ17所属有無フラグ | △ | |
| 36 | | グループID18 | N(1) | 振込先グループ18所属有無フラグ | △ | |
| 37 | グループID19 | N(1) | 振込先グループ19所属有無フラグ | △ | | |
| 38 | グループID20 | N(1) | 振込先グループ20所属有無フラグ | △ | | |

注1：取引先登録名が設定されていない場合、システムが受取人名を全角文字に変換し自動的に設定する。

なお、受取人名に濁点、および半濁点が存在し、前1文字との組み合わせが実在する文字の場合、全角文字1文字で設定される。（例：が→ガ）

注2：「付録特殊全角文字変換」に記述されているとおりに読み替えが行われる。

注3：『AnserBizSOL_23—総合振込_05』の「振込先のチェックパターン」に“金融機関 支店のコードチェックを行い、正常時に名前を置き換える”が設定されている場合、システムにより取引先金融機関コードに該当する正式漢字金融機関名に変換され、表示される。

注4：『AnserBizSOL_23_総合振込_05』の「振込先のチェックパターン」に“金融機関・支店のコードチェックを行い、正常時に名前を置き換える”が設定されている場合、システムにより取引先店舗コードに該当する漢字支店名に変換され、表示される。

注5：使用できる文字は全銀テレ為替文字のうち、『AnserBizSOL_03システム共通—02』の「全銀テレ為替利用可能文字」で設定された文字である。ただし、一部の文字については「付録全銀テレ為替文字変換」に記述されているとおりに読み替えが行われる。

また、全角文字 半角文字への読み替えは対象外である。